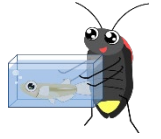


令和4年8月10日発行

ホタル水路の生き物調査会



令和4年8月7日（日）、栗原市志波姫八樟(やつくぬぎ)地内で、多面的機能支払活動組織「新田地区農村環境保全組合」による生き物調査会が行われました。調査にあたって講師2名を招き、生き物の捕獲や識別を手伝いました。子供たちは、どんなところに生き物がたくさんいるのかなど講師に教わりながらも網と虫かごを手にたくさん捕獲していました。また、前日に水路内に仕掛けていた網を引き上げて、よりたくさんの生き物を子供たちが見て楽しんでいました。



捕獲作業後は、お勉強タイム。捕獲した生き物たちの名前や生態について講師の方に解説していただきました。子どもたちは講師の話に真剣に耳を傾けていました。また、当日は生き物が描かれている下敷きを全員に配られ、捕獲した生き物と照らし合わせて観察していました。好奇心旺盛な子どもたちは興味津々な様子で生き物たちと触れ合ったり、たくさん質問したりして楽しんでいました。



参加した子どもたちを対象に、「生き物調査会」で楽しかったことや思い出に残ったことを書いた、絵や作文の募集があります。応募された作品は組織内の組合広報に掲載される他、全てラミネート加工され「世界で1つだけの記念品」としてプレゼントされるそうです。

子どもたちは「夏休みの楽しい思い出になった」と言っていました！

たくさん応募
しよう！



発行：北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部
〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木 5-1
TEL 0228-22-2111 / FAX 0228-22-9284